

# News Letter

自治医科大学附属病院 卒後臨床研修センター

令和元年6月

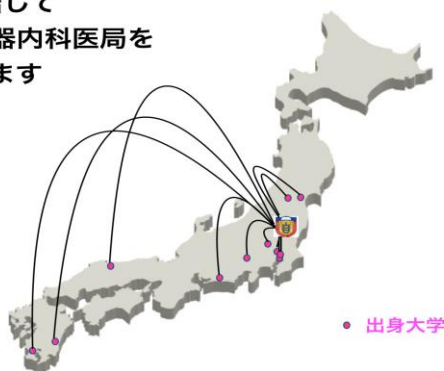
すがすがしい初夏の季節となりました。皆様おかわりなくお過ごしでしょうか。さっそく Newsletter 第16回配信です！ どうぞお楽しみください。

## <診療科紹介 呼吸器内科>

学生のみなさんいかがお過ごしでしょうか？ 呼吸器内科についてどのようなイメージを持っていますか？ 当院呼吸器内科は、呼吸器疾患の専門科として呼吸器領域の疾患を網羅しています。感染症・腫瘍・アレルギー疾患・びまん性肺疾患・慢性閉塞性肺疾患・胸膜疾患・肺循環障害などを幅広くかつ一般診療から高度先進医療まで専門的に診療しています。そのため内科分野の中でも様々な知識や技術を取得することができます。自治医科大学特有の かけがえのない魅力

自治医科大学医学部は、全国都道府県ごとに選抜された学生さんがつどい、地域医療を担う総合臨床医を養成する大学です。一方で、医師国家試験合格後には各都道府県に戻り医療に従事します。そのため自治医科大学の多くの医局には、必ずしも自治医科大学卒業生が中心に在籍しているわけではなく、全国から医師が集結しています。呼吸器内科の医局員は出身地も出身大学も皆バラバラだからこそ仲も良く雰囲気も最高です。ぜひ確かめに見学に来てください！

全国の様々な出身大学の  
医師が集結して  
自治医科大学呼吸器内科医局を  
作っています



## 週間予定

呼吸器内科新患カンファレンス	月	・	水	・	金
手術症例カンファレンス	火				
間質性肺炎カンファレンス	火				
抄読会	木				
チャートラウンド・教授回診	木				

## 【医師国家試験予想問題】

救急外来で遭遇し得る結核と自然気胸に関連した問題を作成しました。

●活動性肺結核を診断するのに最も有用な検査はどれか。

- a 喀痰抗酸菌塗抹
- b 喀痰結核菌培養
- c ツベルクリン反応
- d 喀痰結核菌 PCR
- e 抗原特異的インターフェロン- $\gamma$ 遊離検査〈IGRA〉

### 解説と正解

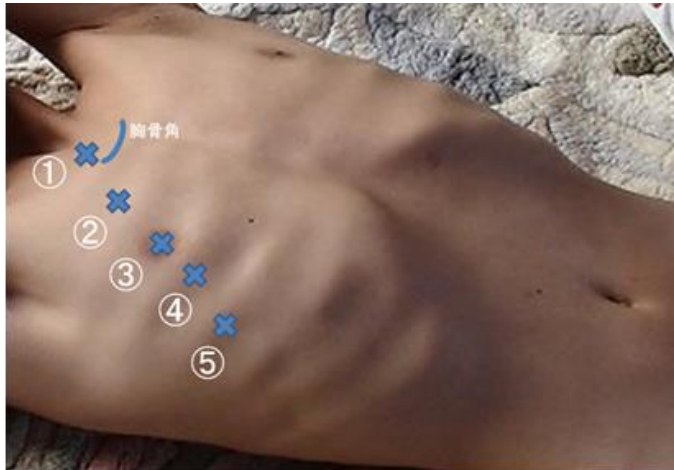
結核の検査は「感染」と「発病」とに分けて行うことを知っておく必要がある。

「感染」: 身体の中に生きた状態の結核菌が定着しているが、まだ発病していない状態。潜在性結核感染。

「発病」: 結核菌が分裂・増殖して身体に変化が起き始めている状態。抗結核薬による治療が必要である。

- a. 抗酸菌塗抹は非結核性抗酸菌でも陽性になり、さらに死菌でも陽性になる。
- b. 活動性のある結核(発病)の最終診断には、分離培養法で生菌の存在を確認する必要がある。
- c. 結核菌に感染していると通常陽性になる。また BCG 接種により陽性化する。
- d. 核酸を増幅することで結核菌を短期間で検出できる。検出感度は良いが、死菌でも陽性になる。
- e. 結核菌感染に対する特異性が高い検査であり、BCG 接種の影響を受けない。 (正解: b)

●20 歳男性のⅢ度右気胸に対し、胸腔ドレーンを挿入する位置として適切なのはどれか。



### 解説と正解

気胸に対する胸腔ドレーンは、前胸壁鎖骨中線上の第 2~6 肋間からの挿入が一般的である。また肋骨下縁には肋間動静脈・肋間神経が走行しているため、下縁からのドレーン挿入は避ける必要がある。①は第 1 肋間であり、胸腔ドレーン留置部として不適當。③は乳頭近傍および乳輪上であり、できるだけ侵襲的な処置は避けることが望ましい部位である。④と⑤は、肋骨下縁であり、胸腔ドレーンの挿入は避けるべきである。 (正解: ②)